

# 日本におけるデジタル化の状況

王 璿

2025 年 7 月 7 日

## 1 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所（IMD）の調査 [1] によると、日本のデジタル競争力のランキングは図 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、知識分野で 25 位となっている。

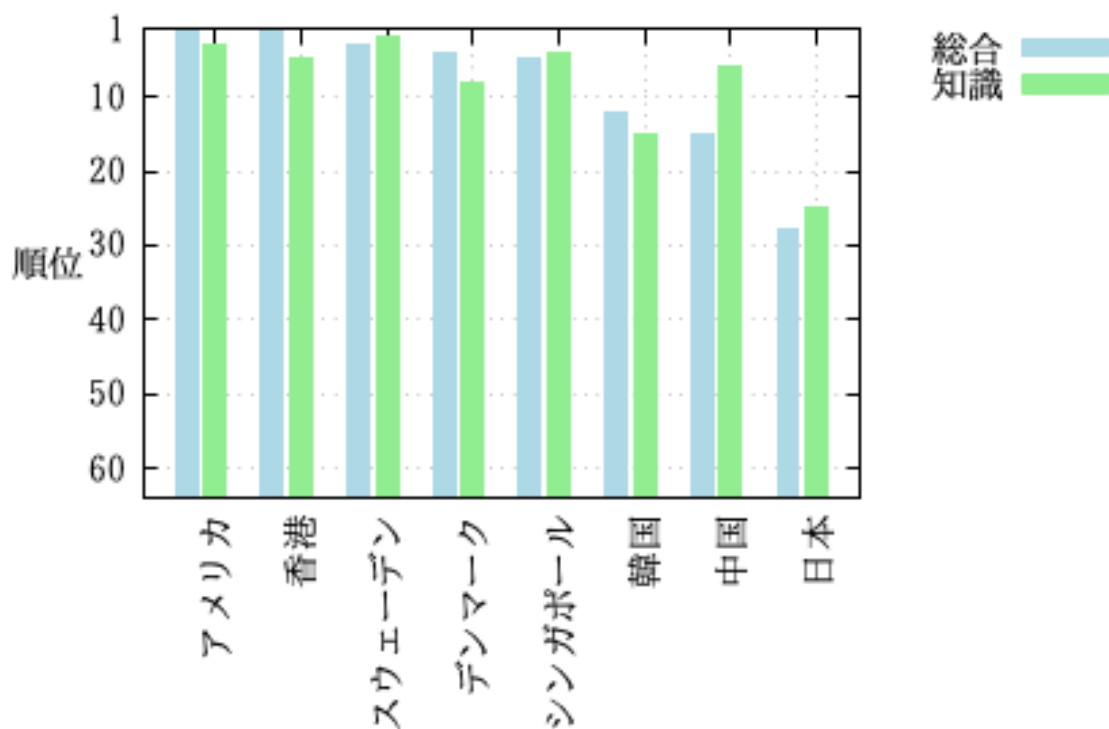


図 1: デジタル競争力ランキング (64 カ国中)

## 2 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [2] によると、表 1 に示すように、日本における 100 人あたりのモバイルブロードバンドの加入者数は 190.5 で、第 1 位になっている。2 位はエストニアで、3 位米国と続く。

表 1: モバイルブロードバンドの加入者数 (100 人あたり)

順位	国名	加入者数
1 位	日本	190.5
2 位	エストニア	179.9
3 位	米国	169.0
4 位	フィンランド	157.0
5 位	デンマーク	141.7
6 位	ラトビア	141.6
7 位	イスラエル	139.9
8 位	オランダ	133.7
9 位	ポーランド	131.3
10 位	スウェーデン	127.2

## 3 考察

- 日本のデジタル競争力世界ランキングで低い位置にある。そのため世界から見たら日本は最先端であるとは言えずまだまだ課題があると感じる。
- 日本のブロードバンド回線は普及率世界で一番高い。しかしデジタルのランキングでは最下位である。これはまだまだ、日本がデジタルの生活が世界よりも普及してないからではないかと考えられる。

## 参考文献

- [1] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.
- [2] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.